

小田急線上部利用シンポジウムのご意見・ご感想

シンポジウムでは、多くの方々からご意見・ご感想をいただきました。以下の表は、いただいたご意見などを内容別に整理、まとめたものです。

パネルディスカッションのご意見・ご感想

鉄道事業者と連携しながら進めて欲しい
高齢者から子どもまでコミュニティを形成できるようにして欲しい
防災、減災の視点は大切
補助 54 号、駅前広場、緊急車両の問題などの交通計画を見直して欲しい
みどりや環境に配慮した空間にしたい
小林先生の話(グリーンライン案)に共感した
地域の人々の意向や現状に配慮し、できるだけ早い対応が必要
車社会から歩行者のためのまちへ
企業、市民、行政など関係者すべてが協力しながら進めていけるとよい
世界に発信できるような魅力ある下北沢にしていきたい
市民が主体的にまちづくりに参加できるプロセスを
短期的な目標だけでなく長期的なビジョンも考えていけるとよい
建物の高層化を抑え、地形の高低差を生かして欲しい
個々の利益だけでなく、「下北沢」のためのまちづくりを
文化・芸術の息づくまちにして欲しい
その他

シンポジウムについてのご意見・ご感想

充実したシンポジウムだった
涌井先生の意見に共感した
基調講演の話やシンポジウムのテーマはよくなかった
パネリストの意見に共感した
パネルディスカッションの時間も欲しかった、時間が足りなかった
会場の状況に不備があった。
ファシリテーターのまとめがよかった
会場の意見も言えるような場になるともっとよかった